

令和5年度事業報告

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

令和5年度は、原油価格・物価の高騰などにより社会経済環境が急速に変化する中、特に、次の4項目に注力して、事業活動を行ってまいりました。

- 脱炭素社会への寄与
- 人材の育成・確保
- 労働安全衛生の強化
- 災害廃棄物処理への貢献向上

また、山形市との「非常災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定書」の締結をし、災害廃棄物の処理を迅速かつ円滑に対処できる協力体制を整えるとともに、県行政に令和6年度予算等に関する要望書を提出するなど、会員の声を出来る限り事業に反映し、会員企業における持続的な成長につながる取組みを進めてまいりました。

以下、事業の実施状況について報告いたします。

◎ 会員状況

	R5年度当初	R5年度		R6年度	R6年度当初
	(R5.4.1)	入会	退会	入会	(R6.4.1)
正会員／社	235	2	4		233
賛助会員／社	4	4			8
小計	239	6	4		241
青年部会／人	34	8	5	4	41
計	273	18	9		282

1 産業廃棄物に関する広報啓発等事業

(1) 「やまがた環境展」への参画と環境学習の推進

① 「やまがた環境展」への参画（共催・出展）

- ・ 期 日 令和5年10月14日（土）、15日（日）
- ・ 場 所 山形国際交流プラザ（山形ビッグウイング）
- ・ 来場目標者数 18,000人 →実績 14,000人
- ・ 共催経費 負担額500千円（総事業費5,251千円）
- ・ 出展内容
 - ▶ 産業廃棄物処理での“はたらく車”（カメラ車と油圧ショベル車）を展示しての紹介等（村山支部・青年部会）
 - ▶ 親子で楽しむ“サイエンスとエコロジーの体験”
（山大工学部 川井研究室（当会理事 山大工学部 遠藤教授））

② 環境学習の推進

山形県「山形県環境学習支援団体の募集」事業を会員事業所に周知、参画を推奨。（令和5年8月17日 メール発出等）

(2) 県からの受託事業

「循環型産業中間管理職等研修会」の開催

- ・ 主催 山形県（受託事業者 一般社団法人山形県産業資源循環協会）
- ・ 対象者 産業廃棄物処理業において現場のリーダー的役割を担う中間管理職等
- ・ 参加者 43人
- ・ 参加料 無料
- ・ 日時 令和5年10月17日（火）13時30分から15時45分まで
- ・ 場所 山形県村山総合支庁 北村山地域振興局5階講堂（村山市楯岡）
- ・ 内容

講演1 13:35～14:35（60分）

「産廃処理事業所におけるカーボンニュートラルの取組」

〔講師〕株式会社グリーン 代表取締役 藤枝慎治 氏（神奈川県横浜市）

（公益社団法人神奈川県産業資源循環協会会長、公益社団法人全国産業資源循環連合会理事）

講演2 14:45～15:45（60分）

「産業廃棄物処理業者のためのこれからの人材確保・育成のポイント」

〔講師〕株式会社シューファルシ 代表取締役 武本佳弥 氏（兵庫県神戸市）

（全国産業資源循環連合会女性部協議会 世話人兼事務局）

(3) ホームページによる広報

- ・ 掲示情報の随時更新
- ・ 全面リニューアル（スマートフォンでの閲覧対応等）3月29日更新周知済み

2 産業廃棄物適正処理推進事業

(1) マニフェスト普及啓発頒布事業／マニフェストの適正使用促進

○ 頒布価格

産業廃棄物管理票	会員・一般（会員外）	
【直行用】単票（手書用）7枚複写・100枚／箱	3,000円	
【直行用】連続票（PC用）7枚複写・500枚／箱	15,000円	
【積替用】単票（手書用）8枚複写・100枚／箱	3,000円	
【積替用】連続票（PC用）8枚複写・100枚／箱	15,000円	
建設系廃棄物管理票	会 員	一般（会員外） R4.8.1改定
単票（手書用）7枚複写・100枚／箱	2,500円	2,700円
連続票（PC用）7枚複写・500枚／箱	12,500円	13,500円

○ マニフェスト頒布状況

	当初予算計上 a	年度末見込み b	実績 c	c/a
産廃用	150,000枚	140,500枚	149,000枚	99.3%
建設系	180,000枚	169,500枚	173,400枚	96.3%
計	330,000枚	310,000枚	322,400枚	97.6%

○ インボイス制度開始に伴う適格請求書発行事業者登録番号

T5-3900-0500-0472

(2) 廃棄物適正処理講習会事業

○ 事前オンライン受講等が困難な会員への受講の場の提供／場所 緑町会館)

1回目：5月23日（受講者2人） 2回目：9月26日（同3人）

（修了試験の開催） 開催日程公表 3/13（月） 受付開始 3/27（月）

① 産業廃棄物の収集・運搬課程（新規）2回

1回目：6月21日（受講者（以下、同じ）56人） 2回目：10月24日（55人）計111人

② 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を含む）の収集・運搬課程（更新）4回

1回目：6月21日（56人） 2回目：10月24日（60人）

3回目：10月25日（28人） 4回目：10月26日（16人） 計160人

③ 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を含む）の処分課程（更新）1回

1回目：6月22日（48人） 計48人

④ 特別管理産業廃棄物管理責任者講習会 2回

1回目：6月22日（59人） 2回目：10月25日（56人） 計115人

受講者合計 434人

(3) 不法投棄防止活動

① 地域における不法投棄防止活動の実施

各地域不法投棄防止対策協議会との共同事業

- ・ 村山支部 5月～6月、10月 延べ28日 不法投棄防止合同パトロール
- ・ 最上支部 5月、10月 (同) 16日 (同)
- ・ 置賜支部 5月、10月 (同) 16日 (同)
- ・ 庄内支部 5月、10月 (同) 18日 (同)

※ 各地区不法投棄防止対策協議会への負担金 400千（村山150、最上50、置賜・庄内各100）

② 不法投棄防止専門部会の開催

- ・ 期日 令和6年2月2日（金）
- ・ 場所 ホテルメトロポリタン山形
- ・ 出席 不法投棄防止専門部会員（部会長 伊藤泰志氏） 18人
県循環型社会推進課・各総合支庁・山形市関係者 12人
- ・ 内容 令和5年度活動報告、令和6年度事業計画、意見交換、部会員改選等

③ 山形県産業廃棄物不適正処理防止対策等連絡協議会への参画

- ・ 期日 令和5年7月21日（金）
- ・ 場所 県警察本部
- ・ 出席 会長、常務理事（兼）事務局長
- ・ 内容 違反取締状況報告、違反者動向の情報交換等

(4) 廃棄物処理に関する相談・情報提供

主な相談内容

- ・ 廃棄物適正処理講習会の開催状況や申込方法
- ・ インボイス制度や物価上昇分の価格転嫁への対応 等

3 目的達成事業

(1) 組織強化活動の推進

① 支部活動

- ・ 村山支部 通常総会 4/17
「やまがた環境展」への出展 10/14-15
視察研修（東京都内）11/10-11、行政懇談会 11/22、研修会 2/15
- ・ 最上支部 通常総会 5/15、研修会・行政懇談会 11/10
- ・ 置賜支部 通常総会 5/17
視察研修（兵庫県内）11/7-8、行政懇談会・研修会・新年会 1/24
- ・ 庄内支部 通常総会 4/27、飛島クリーンアップ作戦 5/27
視察研修（神奈川県内）11/7-9、合同研修会 2/7

② 青年部会活動

- ・ 通常総会 4/21
- ・ 研修会の共同開催（8/29「新入・若手研修会」、9/12「安全衛生研修会」）
- ・ 全産連青年部協議会第24回通常総会（東京都内）6/15
- ・ 全産連青年部協議会北海道・東北ブロック第22回通常総会（岩手県内）6/8
- ・ 全産連青年部協議会北海道・東北ブロック幹事会
① 4/18 ②6/8 ③8/25 ④11/21 ⑤2/16
- ・ 「やまがた環境展」への出展 10/14-15
- ・ 全産連青年部協議会第12回全国大会（沖縄県内）10/27
- ・ 全産連青年部協議会第13回カンファレンス（鳥取県内）2/8

③ 会員加入の促進（入退会の状況）

P1に同じ

	入 会		退 会	
正 会 員	6/27 付け	株式会社有賀組	8/28 付け	田沢山開発有限会社
	10/1 付け	山形化成工業株式会社	9/30 付け	有限会社小林興業
賛助会員			3/31 付け	株式会社 EXCEED
	4/1 付け	ファンファーレ株式会社		株式会社西浦工業
	8/16 付け	さいの行政書士事務所		
	8/22 付け	トライシクル株式会社		
	10/20 付け	株式会社タウ仙台支店		

※ 賛助会員対応：通常総会での PR ブース提供、機関誌（2024.1月号）広告枠を提供 等

④ 表彰事業

ア 令和5年秋の叙勲 (R5.11.3 発令)

旭日双光章受章 黒澤利宏 氏/テルス(株) 代表取締役会長

イ 令和5年度全国産業資源循環連合会会長表彰 (R5.6.2 当協会通常総会時授与)

○ 地方功労者表彰 松木 弘 氏/株マツキコーポレーション置賜クリーン設備 常務取締役
片桐健悦 氏/天童環境(株) 代表取締役社長

○ 地方優良事業所表彰 タンノ清掃興業(株) (代表取締役 丹野善将 氏)

○ 優良従事者表彰 新関 勉 氏/株深瀬商店 工場長

ウ 令和5年度会長表彰 (R5.6.2 当協会通常総会時授与)

○ 優良事業所表彰

・ (株)マルコウ環境 (代表取締役社長 斎藤 哲也 氏)

・ (株)三浦土建 (代表取締役 三浦 忍 氏)

○ 優良従事者表彰 14人

・ 渡辺 美恵子 氏 (株)クリーンシステム 生産事業本部生産部生産管理課サブマネージャー

・ 浦野 昌尚 氏 (株)クリーンパワー山形 中山発電所 所長

・ 鈴木 政晴 氏 東北クリーン開発(株) 北ノ沢事業所焼却炉オペレーター

・ 田中 克之 氏 萱建設(株) 主任

・ 川村 豊 氏 (株)山形環境エンジニアリング 環境事業部環境事業課 課長

・ 佐藤 重子 氏 (株)アシスト 業務課 課長

・ 鬼海 政芳 氏 (株)山形再資源産業 課長

・ 門脇 孝博 氏 二藤部システム建設(株) 施設課長

・ 佐藤 金雄 氏 ジークライト(株) 運輸部

・ 神保 晴人 氏 (株)マツキコーポレーション置賜クリーン設備 課長

・ 島津 陽 氏 (有)山形マルテイ バイオガス発電施設原料管理オペレーター

・ 中川 肇 氏 (有)高万商店 業務部長

・ 太田 洋子 氏 東北イー トップ(株) 環境衛生事業本部営業企画管理部 係長

・ 齋藤 忠 氏 東北環境開発(株) 事業部 次長

(2) 産業廃棄物に関する調査研究

全産連の産業廃棄物処理業景況動向調査(4半期単位)への参画を促進した。

⇒ 会員事業者に参画促進メールを発信(令和5年7月7日発)

【調査結果の概要/2023年10-12月期 (R6.2.8 全産連HP掲載/当協会から10数社回答)】

今期の調査は286社から回答があった。景況判断DIは▲11となり、前期調査から5ポイント改善した。来期の見通しは▲18となり、7ポイント悪化する見込みとなっている。

経営上の問題点は、「従業員の不足」、「修理、修繕費等の増加」の回答割合が最も高かった。

※DIとはディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で「好転」・「増加」したなどとする企業割合から「悪化」・「減少」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

(3) 機関誌の発行・配布

- ・発行部数 500部×2回
- ・配布先 当協会会員、県及び県内市町村担当課・議会事務局
全国の産業資源循環協会関係団体、県・国会議員等

①「循環やまがた」82号(2023.8月/夏号) 本文46P

掲載項目：新年度行政挨拶、協会事業報告、行政情報 等

②「循環やまがた」83号(2023.1月/冬号) 本文48P

掲載項目：新年の行政挨拶、協会事業報告、行政情報、賛助会員広告 等

(4) 会員情報のホームページへの掲載

- ・掲示情報の随時更新 (再掲)

(5) 産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理業許可期限(更新)通知事業

- ・上半期 通知済み144件
- ・下半期 通知済み49件

(6) 会員への情報の提供 (一部再掲)

- ・電子メール登録会員数 198会員
- ・人材確保につながる公益財団法人産業雇用安定センター山形事務所の活用を通常
総会併催の同所による事業説明や機関誌への周知記事掲載で周知
- ・労働災害防止対策専門サイトを開設(ホームページの全面リニューアル(再掲)に含む)

(7) 研修会の開催

「スタートアップ(新入・若手実務者)研修会」の開催

- ・対象者 当協会の正会員・賛助会員企業の実務者(入社5年目程度まで)
- ・参加者 30人
- ・参加料 1,000円(昼食代)
- ・日時 令和5年8月29日(火) 午前10時から午後3時45分まで
- ・場所 天童ホテル(天童市鎌田本町)
- ・内容

第1部 10:00~11:30(90分)

教養講座「NIB講座(ビジネスに新聞を)」

〔講師〕株式会社山形新聞社 編集局 報道部 主任 経済担当 大瀧 玲 氏

第2部 13:00~14:00(60分)

「廃棄物処理法入門」

〔講師〕BUN環境課題研修事務所 主宰 長岡文明 氏

第3部 14:15~15:45(90分)

「産業廃棄物の委託契約とマニフェストについて」

〔講師〕山形県環境エネルギー部循環型社会推進課
廃棄物対策専門員 横山英史 氏

(8) 産業廃棄物処理業における安全衛生の推進

① 安全衛生研修会の開催

- ・ 日 時 令和5年9月12日（火） 午後1時30分から午後3時30分まで
- ・ 場 所 山形県産業創造支援センター（山形市松栄1-3-8）
- ・ 主 管 安全衛生委員会、青年部会
- ・ 参加者 29人
- ・ 内 容
 - 第1部 「安全衛生規程の作成について」 13:40～14:10
講師：青年部会 副部会長 丹野一史 氏（株式会社丹野 代表取締役社長）
 - モデル安全衛生規程の説明
 - 全産連 安全衛生規程作成支援ツールを活用した安全衛生規程の作成説明と実践
 - 第2部 「安全衛生規程の遵守・徹底について」 14:20～15:30
講師：株式会社クリーンシステム
生産事業本部 安全推進室 室長 塩野昌俊 氏
 - 作業現場での安全衛生規程の確認方法等
 - 作業車両の安全確認の実演（場所：同施設駐車場／15:00～）

② 安全衛生モデル事業所の視察

- ・ 日 時 令和5年9月15日（金） 午前10時半から正午まで
- ・ 施策先 山形広域環境事務組合 エネルギー回収施設／立谷川（山形市漆山）
- ・ 視察者 安全衛生委員会メンバー 5人（代理視察含む）
 - 委員長 片桐 孝志（天童環境株式会社 代表取締役副社長）
 - 委員 村上 由和（株式会社クレンズ興産 代表取締役）
 - ※代理視察 大宮拓也（同社 専務取締役）
 - 委員 柿崎 勝彦（最上共同クリーン株式会社 代表取締役社長）
 - ※代理視察 梁瀬伸祐（同社 常務取締役）
 - 委員 遠藤 一生（有限会社厚生社 常務取締役）
 - ※代理視察 松木 弘
(置賜支部長／株式会社マツキコーポレーション置賜クリーン設備 常務取締役)
 - 委員 丹治 正彦（東北環境開発株式会社 常務取締役）

③ 安全衛生活動調査の実施（R5.12.15付け調査発出、下記④委員会報告）

- ・ 対象事業所数 235 会員
- ・ 回答数 196 会員（回答率 83.4%）
- ・ 休業災害有り（1日以上） 26 会員、延べ 50 人（R4 26 会員、延べ 45 人）

↓

「労働災害防止3カ年計画（令和5～7年度）」活動目標の検証

ア 「山形ゼロ災3か月運動」（山形労働局主催）等への参加会員企業数を、令和4年度に比して10%以上増加させる。

⇒（R4年度 76 会員 → R7 84 会員以上） **R5= 64 会員**

イ 安全衛生規程を作成した会員企業数を、令和 4 年度に比して 10%以上増加させる。

⇒ (R4 年度 69 会員 (作成予定含む) → R7 76 会員以上) R5= 39 会員

ウ 当業界における発生数の多い労働災害 (墜落・転落、はさまれ・巻き込まれ、転倒) の件数を令和 3 年に比し 20%以上減少させる。

⇒ (R3 年 5 件 → R7 年 4 件以下) R5 年= 10 件

④ 安全衛生委員会の開催

- ・ 期日 令和 6 年 2 月 15 日 (木)
- ・ 場所 山形県産業創造支援センター
- ・ 出席 安全衛生委員会メンバー (委員長 片桐孝志) 5 人 (代理含む)
- ・ 内容 前記③調査結果の評価・検証、令和 6 年度事業計画 等

(9) 優良産廃処理業者認定制度の普及啓発

ホームページサイトに認定事業者選択キーを設定した。(対象 12 会員事業者)

県への令和 6 年度予算等に関する要望書 (下記 (11) のとおり) に、本認定制度におけるインセンティブの拡充を明記した。

(10) 災害廃棄物処理協定に基づく支援

① 県との協定書への対応

「鶴岡市西目地内土砂災害復旧事業」への対応

4/12 県循環型社会推進課から協力打診受け

4/19 庄内支部幹部等による現地視察 (県循環型社会推進課 同行)

5/15 対応について県循環型社会推進課と打合せ

5/24 鶴岡市廃棄物対策課 (担当課) と打合せ

6/1 付け 県知事⇒会長宛て 協力依頼書面

6/12 付け 会長⇒県知事宛て 回答報告書面

・復旧事業スケジュールや処理方法等の再協議が必要として回答した。

② 市町村との連携強化

山形市との「非常災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定書」の締結

5/11 山形市との協定締結に関する協議を開始

6/29 三役・支部長・青年部会長・安全衛生委員長 合同会議で対応協議

8/4 山形市との災害廃棄物処理に関する意見交換会 (村山支部会員) 開催

8/9 第 33 回理事会で協定締結を承認

8/22 協定書締結式 (黒澤会長、片桐村山支部長)

9/26 山形市との「非常災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定書」に係る現地本部関係者会議を開催 (令和 5 年度災害廃棄物処理事業実施行動計画 (山形市対応編) の策定等)

⇒12/27 山形市に同計画を報告 (①初動時の収集運搬実施体制②全 4 支部体制での災害廃棄物の適正処理に関する協力確認等調査結果 を含む)

12/12 令和 5 年度 山形市災害対策本部開設運営訓練への参加

2/15 村山支部災害廃棄物処理事業実施のための研修会を開催 (山形市との非常災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定書に基づく災害廃棄物処理事業実施の協力要請に備えて)

③ 災害廃棄物の適正処理に関する協力確認等調査を実施 (R5.7.31 付け調査発出 (R5.10月一部再調査、R5.12.15 付け会員報告)

⇒ 回答会員数 236 会員中 131 会員 (回答率 55.5%)

④ 山形県災害廃棄物仮置場設置訓練の参観 (開催協力：置賜支部会員)

・ 期日 令和5年10月18日(水)

・ 場所 米沢総合公園

・ 出席 各支部役員等 12人 (訓練参加は市町村担当職員等 約40人)

(11) 行政懇談会の開催 (要望書の提出等)

① 令和6年度予算等に関する要望書の提出に向けた意見交換会

・ 日時 令和5年9月11日(月) 午後2時から午後3時15分まで

・ 場所 山形県議会議長応接室

・ 出席者 県議会議員 森田 廣 議長、小松伸也 副議長

県執行部 循環型社会推進課長、廃棄物対策主幹

当 会 黒澤会長、副会長、専務理事

② 令和6年度予算等に関する要望書の提出 (会長から県環境エネルギー部長に手交)

・ 日時 令和5年9月13日(水) 午後3時から午後3時30分まで

・ 場所 山形県環境エネルギー部長室

・ 出席者 県議会議員 小松伸也 副議長

県執行部 環境エネルギー部長、同部次長 ほか

当 会 黒澤会長、副会長、専務理事

③ 山形県農業用使用済プラスチック適正処理推進運動の実施依頼書面の提出等

・ 期日 令和5年6月29日(木) ※当協会からの依頼書面は6月23日付け

・ 相手方 県農林水産部園芸大国推進課職員

・ 訪問者 黒澤会長、専務理事

・ 対応 県は各総合支庁に管内市町村への周知依頼を発出 (6/29 付け、課長名)

(12) 支部長会議 (三役・支部長・青年部会長・安全衛生委員長合同会議) の開催

・ 期日 令和5年6月29日(木)

・ 内容 組織内での事業連携、災害廃棄物の処理等に関する協力と課題 等

※ 事例報告/H30.8月 最上地域豪雨災害

最上支部 斎藤 健 氏 (株式会社マルコウ環境 取締役専務/当会理事)

(13) 脱炭素社会づくりの推進

全産連事業「2023年温室効果ガス排出量等実態調査」協力依頼(令和5年7月10日付け)が、全産連が調査対象とする会員事業所に直接に発出されることとなった。

当会は、当会の該当事業所に、確実な調査協力を願うことで対処した。(全産連は、公開していた「温室効果ガス削減支援ツール(公開パソコンソフト)」を休止し、当面の取り組みとして当該形式で調査を実施したもの。)

(14) 各種会議等への参加

① (公社)全国産業資源循環連合会

○ 第13回定時総会

期日 令和5年6月16日(金) /場所 東京都内
出席 会長

○ 事務局責任者会議

期日 令和5年8月24日(木) Web
出席 常務理事(兼)事務局長

○ 第19回産業廃棄物と環境を考える全国大会

期日 令和5年11月10日(金) /場所 東京都内
出席 常務理事(兼)事務局長

○ 令和6年新年賀詞交歓会

期日 令和6年1月12日(金) /場所 東京都内
出席 会長

○ 事業研修会(インボイス対応等)

期日 令和6年2月7日(水) Web
出席 事務局職員

○ 事務局責任者会議

期日 令和6年2月16日(金) Web
出席 常務理事(兼)事務局長

○ 令和6年度許可等講習会における事務取扱説明会

期日 令和6年2月26日(月) Web
出席 事務局職員

② 北海道・東北地域協議会

○ 会長会議

期日 令和5年4月6日(木) /場所 郡山市内
出席 会長

○ 会長会議・事務局長会議

期日 令和5年6月6日(火) /場所 仙台市内
出席 会長、常務理事(兼)事務局長

○ 宮城県協会設立30周年記念祝賀会

期日 令和5年5月24日(水) /場所 仙台市内
出席 会長

○ 事務局担当者会議

期日 令和5年9月14日(木) /場所 札幌市内
出席 係長

○ 秋田県産業資源循環協会設立30周年記念祝賀会(法人名称変更)

期日 令和5年10月20日(金) /場所 秋田市内
出席 会長

○ 会長会議・事務局長会議

期日 令和5年11月17日（金） / 場所 青森市内

出席 会長、常務理事（兼）事務局長

4 管理事業

(1) 第11回通常総会

- ・ 期日 令和5年6月2日（金） / 場所：山形グランドホテル
- ・ 出席社員数（委任状126名を含む） 206名
- ・ 内容 令和4年度事業報告及び収支決算承認 等

(2) 理事会

① 第32回理事会

- ・ 期日 令和5年5月11日（木） / 場所 山形グランドホテル
- ・ 内容 第11回通常総会への付議事項（決議） 等

② みなし決議に関する理事会（書面決議）

- ・ 期日/決議日 令和5年6月19日（月）
- ・ 内容 正会員の資格取得

③ みなし決議に関する理事会（書面決議）

- ・ 期日/決議日 令和5年7月21日（金）
- ・ 内容 賛助会員の資格取得

④ 第33回理事会

- ・ 期日 令和5年8月9日（水） / 場所 パレスグランデール
- ・ 内容 山形市との非常災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定締結（決議） 等

⑤ みなし決議に関する理事会（書面決議）

- ・ 期日/決議日 令和5年9月25日（月）
- ・ 内容 正会員の資格取得

⑥ 第34回理事会

- ・ 期日 令和5年10月5日（木） / 場所 パレスグランデール
- ・ 内容 令和5年度上半期業務執行状況報告（報告） 等

⑦ 第35回理事会

- ・ 期日 令和6年3月7日（木） / 場所 パレスグランデール
- ・ 内容 令和5年度補正予算、定款変更、令和6年度収支予算・事業計画等（決議）
令和5年度下半期業務執行状況報告等（報告）

(3) 三役会

① 第1回三役会

- ・ 期日 令和5年4月13日（木） / 場所 パレスグランデール
- ・ 内容 第11回通常総会への付議事項 等

② 第2回三役会

- ・ 期日 令和5年6月2日（金） / 場所 山形グランドホテル
- ・ 内容 災害廃棄物処理の対応 等

- ③ 第3回三役会（支部長等会議併催）
 - ・ 期日 令和5年6月29日（木） / 場所 パレスグランデール
 - ・ 内容 災害廃棄物処理の対応 等
- ④ 第4回三役会
 - ・ 期日 令和5年7月28日（金） / 場所 緑町会館（Web併設）
 - ・ 内容 第33回理事会（8/9）での決議案件
- ⑤ 第5回三役会
 - ・ 期日 令和5年9月11日（月） / 場所 県議会サロン
 - ・ 内容 県への要望書提出 等
- ⑥ 第6回三役会
 - ・ 期日 令和5年12月6日（水） / 場所 山形グランドホテル
 - ・ 内容 令和6年度事業計画策定の基本的考え方、令和6年度会長表彰への推薦・手順 等
- ⑦ 第7回三役会
 - ・ 期日 令和6年2月28日（水） / 場所 緑町会館
 - ・ 内容 第35回理事会（3/7）での決議案件 等
- (4) その他（会員会費の金融機関口座引落し制度実施状況／令和5年度開始）
 - ・ 前期分 5/29 引落し 169 会員
 - ・ 後期分 11/27 引落し 174 会員（全 243 正・賛助会員中 71.6%）